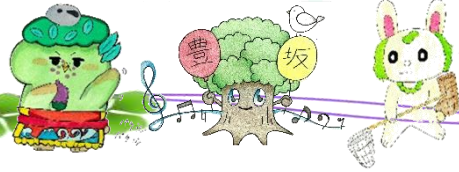


とよさか通信



令和8年度 学校だより
令和8年10月13日 No.20
文責 成田 敦子

第43回 豊坂小すもう大会 かっぱいの取組と温かい応援

10月6日(火)、きらきらとした日差しが存分に降り注ぐ中、すもう大会が行われました。「幸田町スポーツ大使」柴田歩乃佳さんをお招きし、多くの保護者や地域のみなさまにも参観いただきました。

運動場での紅白戦、そして、場所をすもう場の土俵に移しての代表戦。最後に歩乃佳さんとの特別試合も行われました。子どもたちの真剣なまなざし、気合のかけ声、一生懸命力を出し切る姿、そして仲間を応援する温かい声、たくさんの感動にあふれたすもう大会となりました。

すもう大会を終えた子どもたちの振り返りから、一部を紹介します。

- ・本気でたたかって負けたけど、気持ちがよかった。
- ・当たり前だけど、みんなが頑張っていて、もっと応援したくなった。
- ・代表がたたかう姿を見て、もっと強くなりたいと思った。迫力があった。
- ・ふんばって最後まで戦えて、目標が達成できた。
- ・ほのかさんと1年生二人の試合で、1年生二人のあきらめない気持ちがすごかった。
- ・最後のすもう大会、いい思い出になった。すこしさびしい。すもう大会はないけど、応援するときの声はこれからもずっと使える。この声(Voice)を生かしていく。

**これからも、何事にも一生懸命挑む
とよさかっ子を応援していきます!!**

